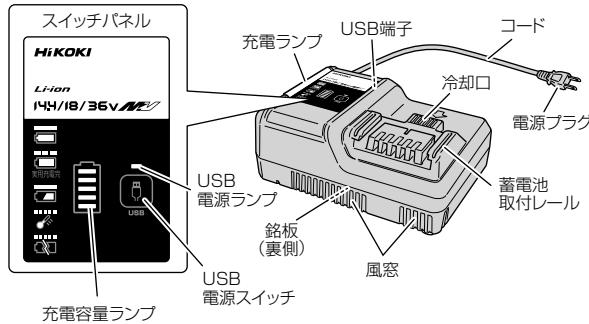


急速充電器 UC 18YDL2

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



◆本充電器をご利用できる弊社蓄電池（別売）

リチウムイオン電池 14.4 V(BSL14xx シリーズ)、
18 V(BSL18xx シリーズ) およびマルチボルト
タイプ蓄電池がご利用いただけます。
それ以外の蓄電池は、ご利用いただけませんので
ご注意ください。

お客様相談センター

* 土・日・祝日・弊社休業日を除く
9:00～12:00, 13:00～17:00

フリーダイヤル

0120-20-8822

※ 携帯電話からはご利用になれません。

工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号（品川インターシティA棟）
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)
電動工具ホームページ —— <https://www.hikoki-powertools.jp>
部品コード C99255802 105 NGF

充電器の安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故や、蓄電池の発熱、発火、破裂を未然に防ぐために、
次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

△警告

① 指定の蓄電池を充電してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の蓄電池を使用してください。

② 正しく充電してください。

- 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。
- 充電器の使用温度範囲内では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。
- 換気のよい場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。

③ 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。

釘袋などに入ると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

④ 端子部を点検してください。

端子部にほこりや鉄粉、水分が付着していないことを確認してください。
付着している場合は、取り除いた後に使用してください。

⑤ 感電に注意してください。

ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。

⑥ 使用しないときや、準備・調整・保守・点検・修理する場合は、電源
プラグをコンセントから抜いてください。

⑦ 作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。

- 充電器は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。

⑧ 蓄電池を火の中に投入しないでください。

破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

△注意

① 充電する場所は、いつもきれいに保ってください。

② 子供を近づけないでください。

- 作業者以外、充電器のコードに触れさせないでください。

- 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。

仕 様

UC 18YDL2			
充電可能蓄電池	リチウムイオン電池 14.4 V (BSL14xx シリーズ)、18 V (BSL18xx シリーズ)、 マルチボルトタイプ蓄電池		
入力電源	単相交流 50 / 60 Hz 共用 電圧 100 V		
充電電圧	14.4 V または 18 V		18 V
充電電流	12.0 A	6.0 A	12.0 A
	標準タイプ	薄型軽量タイプ	マルチボルトタイプ
満充電時間 ^{※1} (実用充電 ^{※2})	BSL1460 : 約30分 BSL1860 : (約21分)	BSL1430C : 約30分 BSL1830C : (約21分)	BSL36A18 : 約25分 BSL36A18B : (約19分)
	BSL1450 : 約25分 BSL1850 : (約19分)	BSL1425 : 約25分 BSL1825 : (約19分)	BSL36B18 : 約40分 BSL36B18B : (約30分)
	BSL1440 : 約20分 BSL1840 : (約15分)	BSL1420 : 約20分 BSL1820 : (約15分)	BSL36C18 : 約15分 BSL1815 : (約11分)
USB端子	出力電圧 出力電流	5 V 2.1 A	
コード	2心ビニールコード		
質量	0.7 kg		
使用温度範囲 ^{※3}	-10 ~ 40°C		
冷却	対応 (ファン付)		
ブザー音	あり		

※1：蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により充電時間が長くなるときがあります。

※2：実用充電とは、満充電の約 80%まで充電された状態です。

※3：周囲温度が 0°C 未満のときは、充電時間が長くなるときがあります。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池を廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。



USB 機器との接続時のご注意

予期できない問題が生じた場合、接続した USB 機器の内部に保存されているデータが破損や消失する可能性があります。万一の場合に備えて、必ず事前にバックアップをしてください。

なお、USB 機器との接続において、USB 機器の内部に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

蓄電池の充電方法

1 電源を確認する

この充電器は交流 100V 用です。200V 電源や直流電源、昇圧器などのトランス類を使用しないでください。

2 コンセントを確認する

コンセントがガタついていたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

注 ラジオの近くで使用しないでください。ラジオに雑音が入り、聞き取りにくくなることがあります。

3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが赤の点滅を繰り返します。(「充電ランプの表示」参照)

4 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが青に連続点灯して、充電開始をお知らせします。
- 充電中は、充電容量ランプで充電容量を表示します。

注 実用充電が完了すると、充電ランプが緑点滅になり、ブザーが「ピッ、ピッ…」と 5 秒鳴ってお知らせします。

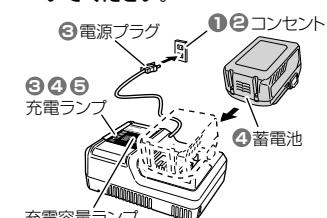
5 充電が終わったら

- 満充電になると、充電ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と 5 秒鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

6 作業後の保管

- 充電器の外枠に汚れがある場合は乾いたやわらかい布か、または石けん水をつけた布などでふいてください。
- 作業後は気温 50°C 以下で、お客様の手の届かない乾燥した場所に蓄電池を充電器から抜いて保管してください。

注 ガソリン、シンナー、石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので、汚れ落としに使用しないでください。



● 充電ランプの表示

ランプの表示		表示内容
充電ランプ (赤・青・緑・紫)	充電前	赤点滅
	充電中	青点灯
	実用充電*完了	緑点滅 (断続ブザー音: 約 5 秒)
	満充電完了	緑点灯 (連続ブザー音: 約 5 秒)
	高温待機	赤点滅 0.3 秒点灯 / 0.3 秒消灯 (温度が下がると自動的に充電を開始)
	充電不可	紫の速い点滅 0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯 (連続ブザー音: 約 2 秒) 蓄電池の温度が高くて充電できない (温度が下がると自動的に充電を開始)

* 実用充電とは、満充電の約 80%まで充電された状態です。

注 一度充電が完了した後、次の充電まで 5 分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。

● 充電容量ランプの表示

ランプの表示 (赤)	20% 未満	40% 未満	60% 未満	80% 未満	実用充電完了	満充電完了
充電容量	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■

充電容量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なります。

注 満充電完了後、約 10 秒後に充電容量ランプは消灯します。

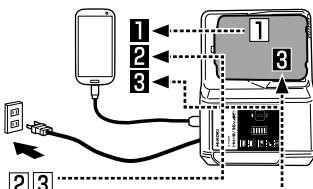
USB 機器の充電方法

弊社のリチウムイオン電池から携帯電話などを充電することができます。

注 • USB 機器と蓄電池の充電を同時にすると、充電時間が長くなります。
• USB 機器を充電しないときは、USB 電源スイッチを OFF にして、USB 機器を充電器から取りはずしてください。
USB 機器の蓄電池寿命(充電回数)を縮める原因になります。
• USB 機器の種類によっては、充電できない場合があります。

1 充電方法を選択する

充電方法は以下の 3 通りが可能です。



供給電源	充電機器
① 蓄電池	① USB 機器
② 100V コンセント	② USB 機器
③ 100V コンセント	③ 蓄電池と USB 機器

充電方法に応じて、蓄電池を充電器にさし込むか、電源プラグをコンセントにさし込みます。

2 USB 電源スイッチを ON にする

USB 電源スイッチを ON になると、USB 電源ランプが点灯します。

3 USB ケーブルを接続する

ゴムカバーをめくり、充電する USB 機器に合った市販の USB ケーブルを USB 端子に奥までしっかりとさし込みます。

注 電源プラグをコンセントにさし込まない場合、蓄電池の容量がなくなると、USB 電源ランプが消灯して出力が停止します。
USB 電源ランプが消灯したときは、電源プラグをコンセントにさし込むか、蓄電池を交換してください。

4 充電が終わったら

- USB 機器の充電が終わっても、USB 電源ランプは消えません。
充電状態は USB 機器で確認してください。
- USB 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 充電器から蓄電池を抜き取り、USB 端子にゴムカバーを被せてください。

故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組んで持参ください。

状況	原因	対策
充電ランプが紫の速い点滅を繰り返し、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池の取付け部、または蓄電池の端子部に異物が入っている	異物を取り除いてください。
蓄電池が突き当たるまで、さし込まれていない		しっかりとさし込んでください。
充電ランプが赤く点滅して、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池の温度が下がると自動的に充電を開始しますが、蓄電池を風通しのよい日影などで冷ましてから、充電することをお勧めします。	
満充電をしても、蓄電池の使用時間が短い	蓄電池の寿命が尽きた	蓄電池を新品と交換してください。
蓄電池や充電器の温度、周囲気温などが極端に低い		室内など暖かい場所で充電してください。
充電時間が長い	蓄電池が高温になっている	蓄電池を風通しのよい日影などで冷ましてから、充電することをお勧めします。
冷却ファンが回っていない	冷却ファンが回っていない	販売店に修理を依頼してください。
USB 電源ランプが消灯して、USB 機器の充電が停止した	蓄電池の電池残量が少なくなった	電池残量がある蓄電池と交換してください。
USB 機器の充電が完了しても、USB 電源ランプが消灯しない	USB 機器の充電ができる状態にあることを緑色の点灯で表示している	充電器の電源プラグをコンセントにさし込んでください。
USB 機器の充電状態がわからない	USB 機器が完了しても USB 電源ランプが消灯しない	故障ではありません。
USB 機器の充電が途中で一時停止した	蓄電池を供給電源にして USB 機器を充電中に、充電器の電源プラグをコンセントにさし込んだ	故障ではありません。
	コンセントを供給電源にして USB 機器を充電中に、蓄電池をさし込んだ	充電器が供給元電源を判別するため、約 5 秒間 USB 機器の充電を停止します。
蓄電池と USB 機器を同時に充電中、USB 機器の充電が途中で一時停止した	蓄電池が満充電となった	故障ではありません。蓄電池が正常に充電完了したことをチェックしている間、約 5 秒間 USB 機器の充電を停止します。
蓄電池と USB 機器を同時に充電する際、USB 機器の充電が開始しない	蓄電池の電池残量が極端に少ない	故障ではありません。蓄電池の電池残量があるレベルに達すると、自動的に USB 機器の充電を開始します。